



令和6年10月15日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和6年10月11日（金）から14日（月）に引き続き、15日（火）午前4時頃、宮古島（沖縄県）の北東約130kmの海域において、同海域を北進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「104」）、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「117」）、ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「547」）、フチ級補給艦（艦番号「889」）の計4隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、当該中国海軍艦艇4隻は、9月7日（土）から8日（日）にかけて、対馬海峡を北東進後、同月23日（月）に宗谷海峡を東進し、10月13日（日）に沖大東島（沖縄県）の南約130kmの海域を西進した後、14日（月）に、沖縄本島の南約370kmの海域を西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第2護衛隊所属「あさひ」（佐世保）及び第6護衛隊所属「てるづき」（横須賀）により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１０４」）



中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１１７」）



中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「５４７」）



中国海軍フチ級補給艦（艦番号「８８９」）



行動概要

